

< 広告入稿のご案内 >

広告原稿は基本的に完全データでご入稿ください。

データは媒体（MO、CD、DVD など）、形態は何でも可能です。

データ入稿のご案内

入稿時には、「**データ入稿表**」「**データ(媒体)**」「**出力見本**」の3点セットが揃っているか、ご確認ください。異なる広告ページを複数入稿する場合、各々に3点セットが必要です。

データ入稿表 データの内容を以下の項目で表示してください。

1. 入稿日
2. 広告名称
3. データ制作社名・担当者名・連絡先
4. 制作環境 [OS・バージョン、制作アプリケーション名・バージョン、使用フォント]
5. 入稿形態
6. 色見本の有無

- * 注意 ・サイズを確認の上、トンボ付きのデータをご用意ください。
- ・塗り足しが3～5mm 必要です。必ず塗り足しを付けてください。
- ・データに不備等があった場合、緊急時には連絡することがあります。

データ(媒体) 広告原稿のみ保存してください。

1. CD、DVD、MO、USB など形態は問いません。
2. ウイルスチェックの上、書き込み・保存をしてください。
3. イラストレーターで入稿の場合、アウトライン済みデータを入稿した上で、不測の事態に備えてアウトラインを取っていないデータも併せて入稿してください。
4. イラストレーターで入稿の場合、画像は基本的に「配置」にし、「埋め込み」は避ける。
埋め込みによるデメリット：画像の事後修正ができない、ファイルサイズの肥大化

出力見本 印刷仕上がりの確認ができるもの。

1. 出力カンパ、印刷物、もしくはPDF
2. 必ず、アウトライン済みの状態で、最終データを出力してください。
最終入稿データと差異がある場合、確認などの作業が発生し、工程に支障を来します。
3. カラー原稿の場合はカラーの出力見本を、モノクロ原稿の場合はモノクロの出力見本をご用意ください。

色見本(印刷仕上げ時の色味の確認ができるもの)

- ・色見本として印刷物を入稿される場合、用紙が弊誌と同じコート紙であること。
- ・色見本が最終データからの印刷物であること。
この場合の「最終データ」とは、出力見本を出力される際の最終データとは異なり、色見本を印刷された際の最終入稿データのことを指します。色見本の入稿後に印刷会社で画像や色に調整を加えている場合、入稿データとは色の情報が異なります。必ず色補正も終わった後のデータを最終データとしてご入稿いただき、同時に色見本も同じデータを使用した印刷物をご入稿ください。